

3. 北関東（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (北関東)	◎	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスも落ち着いて暖かくなり、人が動き出すと予想する。今しばらくの辛抱ではないか。
	◎	都市型ホテル（支配人）	・新型コロナウイルスの感染拡大第6波の終息を願って、希望的観測含めての回答である。
	○	百貨店（営業担当）	・当店は大型改装を控えているが、それに伴う相乗効果で、来客数、新規客層の獲得に向けた期待感があり、売上、来客数の改善を見込んでいる。
	○	百貨店（店長）	・2月中に新型コロナウイルスオミクロン株の感染者数が減少傾向に転じ、3月以降に3回目のワクチン接種が進行すること等、一定の条件が整えば、人流が増え、それに伴い店舗への来客数も増加する。
	○	一般レストラン〔居酒屋〕（経営者）	・今が非常に悪いので、上昇しかない。国の政策と国民の努力で、春には回復すると信じている。
	○	その他飲食〔給食・レストラン〕（総務）	・食材や人件費の増加によるコスト上昇が、収益圧迫要因となっている。ただし、事業所給食部門では取引条件の見直しに応じてもらえるようになってきている。レストラン部門は厳しい状況が続くものの、総じて、新型コロナウイルスの感染ピークアウトと収支確保への道筋を期待している。
	○	旅行代理店（所長）	・新型コロナウイルスオミクロン株による感染拡大は、スピードは早いものの、重症化はしにくいようである。沖縄ではピークアウトも見られるとの報道もされているため、当地もまん延防止等重点措置地域に入るが、早期に解消され、春には旅客の動きが復活することを想定しつつ、期待している。
	○	通信会社（営業担当）	・2月中に感染拡大がピークアウトすれば、3月以降の景気回復が見込める。
	□	一般小売店〔精肉〕（経営者）	・新型コロナウイルスの感染状況が減少するまでは、まだ当分掛かる。ワクチンや飲み薬が沢山できて、ワクチン接種ができるようになれば、いくらか良くなるのではないかと期待している。
	□	一般小売店〔土産〕（経営者）	・前月時点では想像もできなかった感染爆発が起こっている。感染者の増減に影響を受けやすい観光業を営んでいるため、景気は極端に悪くなっている。今までの感染拡大の波のときと同様に、感染者が増加傾向にあると来客は減るので、再び我慢のときだと考えている。現在の底の状況からは更に悪くなりようがないので、変わらない。
	□	百貨店（店長）	・新型コロナウイルスの感染再拡大により、先行きが見通せない。
	□	スーパー（商品部担当）	・まん延防止等重点措置が適用され、外食店舗の一部休業や時間短縮の影響で、内食傾向の客単価上昇も期待される業種だが、解除後の反動や復興キャンペーンなどの影響も考慮すると変わらないのではないかと。また、食料品の値上げラッシュが家計を圧迫することもあり得る。
	□	コンビニ（経営者）	・まん延防止等重点措置が適用されたことにより、リモート勤務の増加等、コンビニにとっては大変痛手だが、客は割と変わらず生活しているようである。このところの値上げラッシュも、受け入れられているように思える。大きな変化はないが、新型コロナウイルス後の好循環に期待したい。
	□	コンビニ（店長）	・近隣にあった大型施設が閉鎖して1年以上経過したため、人の流れが低い水準で安定したと思われる。この状態は続く。
	□	衣料品専門店（統括）	・新型コロナウイルスの感染状況は、悪い方でほとんど変わらない。悪い方、悪い方に行ってしまうのが現状で、商店街に来る客も、なかなか元に戻る状況ではない。
□	家電量販店（店長）	・新型コロナウイルスの感染状況次第で、変わりそうな気がする。	
□	家電量販店（営業担当）	・新型コロナウイルスの感染拡大で、消費は冷え込んでいる。また、販売側も社員の健康維持が大変である。	
□	乗用車販売店（経営者）	・当地域の自動車メーカーの生産台数は、2年前との比較で今月は30%ダウンである。部品調達の遅延や新型コロナウイルスの感染拡大第6波により、生産調整を余儀なくされている。また、大規模小売店の来店者数も少なくなっているようである。	

□	乗用車販売店（販売担当）	・新型コロナウイルスの影響は全国的なことなので、全国の皆さんの回答も同じだと思うが、新型コロナウイルスオミクロン株が落ち着かない限り、景気が良くなるという保証はない。それでも営業はしなければいけないので、頑張っているが、明るい材料がない。2～3か月先もこのまま推移するのではないか。
□	乗用車販売店（営業担当）	・新型コロナウイルスの感染状況が改善されれば良いが、すぐには景気に反映されない。上向きにはまだしばらく時間が掛かる。
□	住関連専門店（仕入担当）	・不確定要素が多く、今後の見通しは立たない。ほとんどの商材で仕入価格の値上げ申請があり、上昇幅もこれまでに経験のないほど大きい。対応次第では、来客数や販売数に影響してくるとみている。
□	その他専門店〔靴小売業〕（経営者）	・まん延防止等重点措置対象地域になってしまったので、今後の状況は読みづらい。商材の入荷も不安定で、メーカーや商社でも状況がつかめない。こちらの主力商材が予定どおり入荷すれば良い方向に行くのではないか。今のところ、新型コロナウイルスオミクロン株の拡大や商材の状況がピークを過ぎれば、といったところである。
□	観光型ホテル（経営者）	・Withコロナにかじを切らない限り、観光飲食関連業界は更なる打撃を受ける。Withコロナ施策を取れば、ある程度は回復するのではないか。変わらないと回答したが、正直なところ、分からない。
□	都市型ホテル（スタッフ）	・新型コロナウイルスオミクロン株の感染拡大を受けて、宴会や会議は軒並みキャンセルとなっている。前年比150%ではあるが、そもその数字が低いので参考にならない。新型コロナウイルス流行前の2018年比で約16%、宿泊は同比約75～85%で推移しているが、今後の感染状況次第で変わってくる。レストランも同様だが、現状では良い見通しは立てられない。
□	都市型ホテル（総支配人）	・まん延防止等重点措置の適用により、どの程度新型コロナウイルスの感染が落ち着くかにもよるが、正直、余り期待はできないような気がしている。国や自治体の本気で取り組まない限り、同じことの繰り返しになるのではないか。
□	旅行代理店（経営者）	・新型コロナウイルスの感染状況に翻弄されて、先が読めない。
□	タクシー運転手	・現状の悪いままで変わらないような気がする。全国的に新型コロナウイルス一色になっている。
□	タクシー（経営者）	・夜の動きが悪いので、この先も良くない。
□	通信会社（総務担当）	・商材の生産が改善される見通しが立たないため、変わらない。
□	通信会社（局長）	・感染予防対策をして営業を続けるようにしているが、爆発的な感染状況が収まらなければ景気回復は難しいと感じている。
□	競輪場（職員）	・新型コロナウイルス感染者が爆発的に増えているなかで、今後の状況は不透明で、感染拡大と減少を繰り返すと考えると予測は非常に難しい。
□	設計事務所（所長）	・3回目のワクチン接種の状況にもよるが、新型コロナウイルスオミクロン株のまん延による影響で、景気回復にはある程度の時間が掛かるのではないか。
□	設計事務所（所長）	・政府が思い切った政策を打ち出さない限り、景気に関しても今の状況が堂々巡りをするのではないか。
□	住宅販売会社（経営者）	・新型コロナウイルス禍が落ち着くまでは、現状は打破できない。
□	住宅販売会社（経営者）	・やはり、新型コロナウイルスが収まらないと、街の活性化はできない。
□	その他住宅〔住宅管理・リフォーム〕（営業）	・新型コロナウイルスオミクロン株による影響が、懸念材料である。客を訪問して現状を確認しなくてはならない仕事のため、通常の営業活動に支障が出ないか不安である。
▲	商店街（代表者）	・新型コロナウイルス対応のまん延防止等重点措置が適用された当県では、3回目のワクチン接種の進捗に期待する人が多い。
▲	一般小売店〔家電〕（経営者）	・新型コロナウイルスに加えて半導体不足による物価高騰が原因かと思うが、買い渋りが発生しているようである。
▲	一般小売店〔青果〕（店長）	・新型コロナウイルスの収束次第である。

	▲	百貨店（営業担当）	・新型コロナウイルスの感染状況に左右される。今後、感染者数が減少するまでは、消費行動にブレーキが掛かるものとみている。
	▲	スーパー（総務担当）	・新型コロナウイルスの感染状況によると思うが、急激な回復は難しい。
	▲	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルスオミクロン株の感染拡大が、今後どのように推移していくか、むしろ感染が増えるのではないかと心配している。
	▲	コンビニ（店長）	・また、新型コロナウイルスが増えてきたので、来客数等が減ってくるのではないかと。
	▲	乗用車販売店（従業員）	・新型コロナウイルスの感染状況で変化すると思うが、年度末に向かって受注残にはなっておらず、厳しい状況が続いている。
	▲	自動車備品販売店（経営者）	・2～3か月先は、新型コロナウイルスオミクロン株も落ち着き、消費意欲も高まると予想されるので、今より忙しくなる。
	▲	住関連専門店（店長）	・3回目のワクチン接種が開始されても、当分の間、新型コロナウイルスオミクロン株は終息しない。重症化しないとはいえ、感染者の自宅待機が増えれば、仕事ができない人が増え、経済循環が悪化する可能性がある。行政が新しい対策を打たない限り、景気は少しずつ悪くなる。
	▲	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスの感染者数が増えれば客が減るという状況で、来客数の変化が顕著である。
	▲	旅行代理店（従業員）	・1年前と同じような状況になる気がする。経済対策を期待したい。
	▲	通信会社（社員）	・しばらくは、経済全体が新型コロナウイルスの影響を受けるのではないかと。
	▲	テーマパーク（職員）	・仮に、まん延防止等重点措置が解除されても、来園者数が増加するまでには相当の時間を要することから、厳しい春になると思われる。
	▲	その他サービス〔自動車整備業〕（経営者）	・人流制限が及ぼす影響が出るため、やや悪くなる。
	×	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルスが急激に感染拡大してしまって、客が全然来ないので、悪くなっている。
	×	衣料品専門店（販売担当）	・この2年間何をやってたのか、笑ってしまうくらい同じことの繰り返しで、新型コロナウイルスの感染拡大防止の抑制策等が茶番に見えて仕方がない。今、専門家の先生方が言っているように、科学的根拠があつての話のなかで、人流抑制やステイホームではなく、きちっとした形で社会の循環型ができるような政治の対策が、本当に喫緊の課題ではないか。そこを早急にやらしてもらわないと本当に死んでしまう。
	×	家電量販店（店員）	・給付金等の政策がなければ、低迷する。
	×	一般レストラン〔居酒屋〕（経営者）	・まん延防止等重点措置が適用され、先行きが不透明である。
	×	その他飲食〔ファーストフード〕（経営者）	・新型コロナウイルスオミクロン株の感染拡大がすごいので、当社の仕入れ先の商材も世界から入ってこなくなり、いろいろな物が遅れてきている。また、仕入価格も上がってきているが、売価は上げられないので、非常に悪い状態がしばらく続く。
	×	都市型ホテル（経営者）	・新型コロナウイルスの終息が見えない。いつになったら新型コロナウイルス流行前に戻るのか。
	×	通信会社（経営者）	・いまだに多くの機器等が入荷未定という状況で、景気が良い悪い以前の問題である。価格を抑えるため、あらゆる物を海外に依存した結果が現状である。
	×	通信会社（経営者）	・新型コロナウイルスが終息しない限り、景気の向上は見込めない。
	×	美容室（経営者）	・最終価格に転嫁する企業が増えて物価が上がる。賃金を上げざるを得ないサービス業全般にいえることは、新卒者求人例年より慎重で厳しくなる。
企業 動向 関連 (北関東)	◎	—	—
	○	化学工業（経営者）	・価格改定がある程度浸透すれば、生産も新規引き合いも増加するのではないかと希望を持っている。
	○	金属製品製造業（経営者）	・得意先から、一部商材の発注が4月以降、倍になると言われている。
	○	その他サービス業〔情報サービス〕（経営者）	・最近の受注状況からみても、収益が更に改善すると思われる。ただし、新型コロナウイルスの感染状況次第である。

	□	窯業・土石製品製造業（経営者）	・新型コロナウイルスオミクロン株がこれからどうなるかが少し不透明なので、このまま変わらないような気がする。
	□	窯業・土石製品製造業（総務担当）	・新型コロナウイルスオミクロン株の影響も受けず、営業できることを感謝している。
	□	輸送用機械器具製造業（経営者）	・この2～3か月間、やや良くなったり、悪くなったり、変わらなかったりだったので、2～3か月先のことはほとんどどうなるか分からない状況である。
	□	その他製造業〔消防用品〕（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響がまだしばらくは残ると考える。
	□	輸送業（営業担当）	・新年度を迎え、新生活用品、白物家電、インテリア用品等は前年並みを確保予定である。しかし、新型コロナウイルスオミクロン株等の感染状況次第で、特に、引っ越し依頼等では変化がありそうなので、心配している。
	□	経営コンサルタント	・2～3か月先の景気は、変わらないというより、分からない、あるいは読みにくいというのが本当のところである。新型コロナウイルス禍の社会全般の受け止め方が変わらなければ、このまま自粛モードがだらだらと続き、地域経済は大きく変わらない。
	□	司法書士	・このところ大規模な開発などの話を耳にすることはないので、今までどおり落ち着いた動きで推移していくものとみている。
	▲	一般機械器具製造業（経営者）	・半導体やワイヤーハーネス等、部品不足による影響が様々な分野に広がりつつある。また、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、国内工場でも生産停止を余儀なくされる状況が出始めており、簡単には好転しない。
	▲	建設業（総務担当）	・新型コロナウイルスオミクロン株の影響で、更に先行きが見通せず、公共事業発注のペースも遅く、この先が怖い。
	▲	不動産業（経営者）	・時期的に受注は増えていく傾向にあるが、新型コロナウイルスオミクロン株の影響もあり、入退去が少なくなれば収益は減少する。
	▲	広告代理店（営業担当）	・春までは、再び緊急事態宣言発出時のような最悪の経済状態になる恐れがある。
	▲	社会保険労務士	・新型コロナウイルスの感染状況が現状程度で済めば、それほど大きくは落ち込まないで済むのではないかと。ただし、春以降に一段と物価が上がりそうなので、賃金が上がらなければ消費は落ちる。
	×	電気機械器具製造業（経営者）	・知り合いの会社で、部品が何点か欠品しているため、3か月ほど1個も出荷できていないという悲惨な状況の会社もある。これがどんどん広がって、そこら中の中小企業がばたばた倒産してしまうのではないかと危機感を持っている。
	×	建設業（開発担当）	・新型コロナウイルス禍が長期化している影響で、公共工事発注は前年比86%と厳しい状況で、当社受注も前年比10%減と厳しい。また、従業員の高齢化は新型コロナウイルス禍で、一層問題が生じてきている。
	×	不動産業（管理担当）	・新型コロナウイルスの感染拡大中のため、今後の業務も中止や延期、従業員の感染による休業の影響で、売上が減少する可能性がある。また、一部テナントの撤退が決まっており、賃料収入や保守作業も減少する見込みである。
雇用 関連 (北関東)	◎	人材派遣会社（社員）	・新型コロナウイルスの状況によって左右されるため、なかなか正確な予想ができない。今回の感染拡大の波が落ち着けば、それ以降は、3回目のワクチン接種も進むだろうし、消費者の心理も大分変わって、旅行やG o T oキャンペーン等も再開されるという希望的な観測をしている。そんな願いもありながら、良くなっていくのではないかと。
	○	—	—
	□	人材派遣会社（社員）	・新型コロナウイルス感染拡大により、企業が採用に対して慎重になっているため、人材紹介は変わらない。
	□	職業安定所（職員）	・新型コロナウイルスオミクロン株の影響が出てくると予想されるため、現状のまま変わらない。
	□	学校〔専門学校〕（副校長）	・新型コロナウイルスが感染拡大しているが、経済を回していく必要があると皆が思っていると感じられるため、悪くなるともいえない状態である。
	▲	人材派遣会社（管理担当）	・工場の生産計画が3月まで減少している上に、新型コロナウイルスの感染者が増えると工場停止等の可能性があるため、やや悪くなる。
	▲	職業安定所（職員）	・1月からの新型コロナウイルス感染再拡大により、飲食店や旅行関連事業所から、休業実施等の相談が増加している。

	×	人材派遣会社（経営者）	・新型コロナウイルス禍で、新型コロナウイルスオミクロン株の感染拡大により、随分と各業種で人の動きが減らされており、非常に厳しく、目標達成は難しい。ただし、公共事業関連の建築、土木では年度末に向けての動きが多く出てくると思うので、関連業種は増えてくるとみている。
--	---	-------------	--